

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	キッズクローバー			
○保護者評価実施期間	令和7年10月1日	～	令和7年10月31日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	令和7年10月1日	～	令和7年10月31日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年11月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1階のしっかりと広さが確保されている運動空間と、2階の創作や勉強空間を使い分けて、日々子供たちが快適に過ごすことができている	子供たち主体で遊ぶのルールを考え、他学年でもみんなが参加できるように取り組んでいる	研修会を通じて支援の厚みを増していきたい
2	子供たち自身でイベント企画や遊びのルールを考えみんなで取り組んでいる	宿題をきっちり仕上げ、自分の頭で考え回答できるようにサポートしている	事業所として新しい挑戦などで既存の枠にとらわれない支援の構築を図っていきたい
3	日々保護者と緊密な連携を取り子供たちの様子を共有している	保護者参加型の勉強会や一般参加可能なイベント企画運営を行っている	不定期開催なので定着を図るために定期開催し、より身近な事業所の運営を図っていきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用人数に厚みをもたしたい	自事業所の認知を高めていかなければならない	セルフプランの利用者が大半なので、事業所を必要としている保護者様に繋がるように広報していく
2	専門的な支援職員が足りない	支援の内容をより高度にしていくには専門的支援は不可欠	支援の内容を都度再確認しながら必要とする専門支援員の確保に努めていく
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	キッズクローバー				公表日	令和7年11月25日	
				利用児童数	18	回収数	13
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13				
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	12		1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	2		1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			2	
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11			2	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	1		1	
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12	1			
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	1			
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	1			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	3		1	
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	1	1	4	
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12			1	
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12			1	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2		2	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	12	1			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	3	1	1	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	2		1	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	1	1	3	
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12	1			
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12			1	
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	12			1	

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	1	無回答3		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7		無回答3	3	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2	無回答3		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10		無回答3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9		無回答3	1	ケガをしたことがない。
	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10		無回答3		
満足度	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10		無回答3		たまに気分屋で嫌がる様子がありますが、行くと楽しんでいる。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10		無回答3		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		キッズクローバー		公表日		令和7年 11月 25日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	無回答1	適切である		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	無回答1	適切である		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4		トイレの段差解消の為踏み台の設置		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4		常に清潔な状態を維持している		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4		必要に応じて対応している		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	1	日々ミーティングで共有している		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	1	取り組んでいる		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4		ミーティングや報告から改善内容を共有実行している		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	1	相談支援事業所などの関係機関と訪問面談を行い改善することはスタッフに全て共有している		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4		企画開催し、また外部の研修会等の受講もしている		
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		公表している		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4		保護者と直接面談を行っている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4		こどもの最善の利益を念頭に検討している		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4		全職員に共有し取り組んでいる		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	1 無回答1	取り組んでいる		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3	無回答1	とても重要ことなので常にスタッフ間で共有している		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4		取り組んでいる		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	3	無回答1	常にプログラムの内容の見直しを行っている		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		個別と集団の良いところを組み合わせ支援している	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4		常に行っている	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4		常に行っている	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	1	常に行っている	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	3	無回答1	常に行っている	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	4		「自立支援と日常生活の充実のための活動」「創作活動」「地域交流の機会の提供」「余暇の提供」は常に意識して支援している	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		自己選択の機会を日々提供できている	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4		参画できている	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	1 無回答1	整えている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4		適宜行っている	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4		相互理解に努めている	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	無回答1	卒業時までの利用がないが、以降の際には連携し情報共有できる体制を整えている	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	1	センター主催のセミナー等を利用して助言を頂いている	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	3	1	イベント等の案内を兼ねて活動内容をお伝えしている	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2 無回答1		機会があれば参加したい
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4		常日頃から保護者と共有している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	無回答1	研修などで家族支援プログラムに関して受講の機会がある際には受講している	
保護者への	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	3	無回答1	見学の際や契約の際にご理解いただいている	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	3	無回答1	スタッフと共有して各方面から情報を共有して作成している	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	3	無回答1	同意を得ている	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4		必要に応じて面談や助言を行っている	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	2	保護者参加の企画を実施している	

説明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		迅速かつ丁寧な対応を常に心掛けている	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4		事業所発行の新聞やSNSで常に発信している	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4		十分留意している	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4		個々に応じた対応ができるように体制を整えている	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4		地域との関わりを図れるよう常に意識している	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	3	1	職員、家族と周知共有し訓練も行っている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4		策定し行っている	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4		日頃から保護者としっかり確認をとっている	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		事前に確認をとっている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4		行っている	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4		周知している	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4		共有し再発防止に役立っている	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4		外部研修を活用し事業所内で周知徹底している	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4		原則身体拘束は行わない		